



平成28年3月23日

各 位

会 社 名 株式会社椿本チェーン  
代 表 者 名 代表取締役社長 大原 靖  
(コード番号 6371 東証 第1部)  
問 合 せ 先 社長室長 和田 幸子  
TEL (06) 6441-0054

## 減損損失(連結)および関係会社出資金評価損(個別)の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期第4四半期会計期間(平成28年1月1日～平成28年3月31日)において、減損損失(連結)および関係会社出資金評価損(個別)を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失(連結)の内容

中国の連結子会社である椿本鏈条(天津)有限公司(以下、TCT社という。)において、チェーン事業の収益性が低下していること等、現在の中国における事業環境ならびに今後の見通しを勘案し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、TCT社が保有するチェーン事業の固定資産(機械装置等)に係る減損測定を実施いたしました。その結果、平成28年3月期第4四半期の連結決算において、減損損失約17億円を特別損失として計上することとなりました。

今般、TCT社において会計基準に基づいた減損損失を計上することとなりましたが、今後もグループの総力を挙げて早期の業績回復を図ってまいります。

なお、一部を非支配株主に帰属する当期純損失として計上いたしますので、親会社株主に帰属する当期純利益への影響額は約15億円の減少となります。

#### 2. 関係会社出資金評価損(個別)の内容

上記TCT社の減損損失に伴い、当社が保有するTCT社出資金の実質価額が著しく下落することとなるため、平成28年3月期第4四半期の個別決算において、関係会社出資金評価損約21億円を特別損失として計上する見通しとなりました。

なお、TCT社出資金に係る関係会社出資金評価損につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 3. 業績に与える影響

上記の特別損失については、本日開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上